

【簡単に作れる自助具のご紹介】

～ループ付タオル～

自助具とは特別な部品を用いて作る物ではなく、普段使用している物品に少し手を加えるだけで、便利な自助具を作成することもできます。以下に、ループ付タオルの作り方をご紹介します。

【ループ付タオル】

対象：手の麻痺や握力が弱く、タオルをしっかり握れない方

特徴：タオルをしっかり握れなくても、首や背中 of 洗体が行えます。

材料：市販の洗体タオル2枚（写真は長さ130cmの洗体タオル）



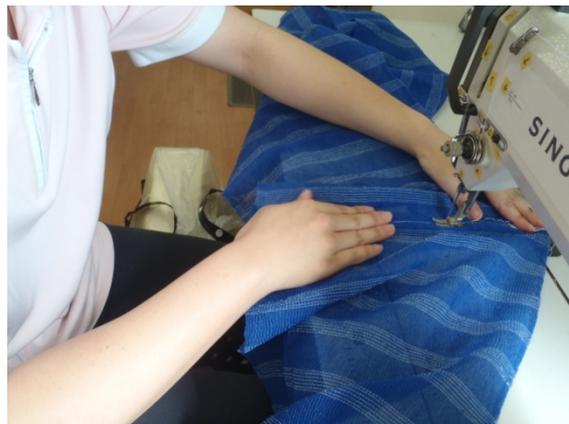
【作り方】

1：洗体タオル1枚を裁断する

（長さは各自の身体の大きさによります。写真は半分に裁断）



2：2枚の洗体タオルを縫い合わせる。



3 : タオルの端を折り返し、縁を縫う。



タオルの端を折り返します。ここでは約 20 cm、折り返しています

4 : 手を入れるループが出来る。



5 : 完成です！

